

# 令和7年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	墨田区立立花幼稚園
所在地	東京都墨田区立花1-25-9

## 1 活動のテーマ

〈テーマ〉

自然との関わり

〈テーマの設定理由〉

- ・ 四季折々の自然物に触れることのできる園内の恵まれた自然環境を生かし、幼児一人一人の「なぜ?」「どうして?」といった興味や関心を捉え、探究心を育みたい。
- ・ 少人数だからこそ、一人一人とじっくり向き合うことのできる利点を生かし、一人一人の探究心を深めるための環境の工夫や教師の援助について探りたい。

## 2 活動スケジュール

園庭の木や栽培物、昆虫や生き物の飼育、砂・水・雨・氷など自然物や自然現象などを通して、観察する、育てる、収穫して味わうなどの経験から、気付く、考える、表現するなどの学びを深める。(通年)

- ・ 幼児が自然と関わる姿に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。
- ・ 記録をもとに、幼児の関心や発見、表現を振り返る。
- ・ 自然との関わりの更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。
- ・ 講師を招き、幼児が自ら心を動かし、探究心を育むための環境や援助についてご指導いただく。

## 3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

### 自ら選ぶ遊び

☆園庭の自然物を自由に取り入れられるようにする。

→自然物を自由に集められるケース、草花を生けられる花瓶、色水遊びの道具 など

☆幼児の興味や関心を受け止め、自由に調べられる環境を用意する。

☆発見や驚きを共有できる掲示を工夫したり、学級で共有する時間をつくったりする。

→絵本、図鑑、虫メガネ、顕微鏡、ビデオ、タブレット



↓ 幼児の興味・関心や、日頃の遊びの中で自然と関わる姿から探究活動を設定 ↓



自然物を使って作品を作る面白さを感じられるように



園庭の草花を使った草木染め



4 探究活動の実績

探究活動例：草木染め

**ねらいと内容** ○身近な園庭の草花を使って、作品を作ることを楽しむ。  
 ・色や匂い、質感などを感じながら、素材に触れる。  
 ・草花の種類によって様々な色に染まる面白さを感じる。

★園庭の草花（ビワの葉、桜の枝葉、フジの葉、キバナコスモスの花） ★かご ★草木染めに関する絵本  
 ★布（コースター、羽子板用の布） ★鍋 ★バケツ ★カップ ★輪ゴム ★ミョウバン液 ★たらい

	幼児の姿 <span style="float: right;">言葉</span>	・教師の援助 ★用意したもの
素材を集める	 <p>園庭の草花を遊びの時間に自由に採集する</p>	・絵本を見せながら、葉や花で布が染まることを知らせ、園の植物でもやってみようとして投げ掛ける。 ・自ら選ぶ遊びの時間に、幼児と草花を採集し、集めておく。 ★草木染めに関する絵本 ★かご
細かく刻む	 <p>集めた植物を細かく刻む</p>	・手順を伝え、煮出す際に細かく刻んだ方が色が出やすいということを幼児に分かりやすく説明し、一緒に切る。 ★煮出す用の鍋
煮出す	 <p>汁を煮出し、色を確認する</p>	・それぞれの草花を煮出した汁を幼児へ見せ、幼児の感じたことを受け止める。 ★それぞれの材料ごとに分けた鍋やバケツ ★手元で色を確認められる透明なカップ
輪ゴムを結び、模様をつくる	 <p>輪ゴムを結んで模様をつける</p>	・輪ゴムを結ぶのが難しい幼児には、コツを知らせたり、手を添えて一緒にやってみたりする。 ★コースター用の布 ★羽子板用の布 ★輪ゴム
色止めをして完成 水洗いし、	 <p>水洗いして、染まった色を確認、ミョウバン液へつける</p>	・幼児の発見を受け止め、共感したり、一緒に面白がったりする。 ★水洗い用のたらい ★ミョウバン液



## 5 振り返り

普段、遊んでいる園庭の草花を使ったことで、幼児が興味をもって取り組むことができた。コースターは自分のものを家庭に持ち帰ったり、園用のものはお弁当の時間に花瓶を置いたりして使っている。また、今年度行われた周年式典の際に、園に縁のある方々へのプレゼントとしてお渡しすることもできた。5歳児は、コースターと一緒に染めた布を使って、羽子板づくりに取り組み、一人一人異なったすてきな作品ができた。園庭の環境の中で幼児が楽しんでいることを生かし、活動につなげられたことで幼児の豊かな経験につながった。

工程がいくつかに分かれていることで、幼児の興味が続きにくい姿もあった。安全面に配慮し、火を使う作業は大人が別室で行ったが、幼児の前で煮出し作業を行うなど、経過をもっとリアルタイムで見せる工夫ができるとよかったという反省が残る。今後の活動に生かしたい。

以上

